



こまつなの土壌管理に簡易分析用試験紙「硝酸イオンテスト」の活用を!

■ こまつなの生育不良の原因は・・・

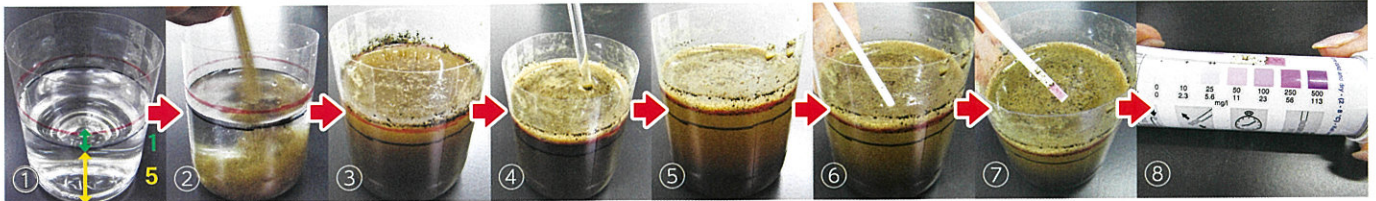
これまでの土壌調査の結果、写真1のようなこまつなの発芽・生育不良は、硝酸態窒素の過剰が原因であることがわかりました。



▲こまつなの発芽・生育不良(写真1)

■ 簡易分析用試験紙で適正な土壌管理を・・・

写真2の手順で、簡単に土壌の硝酸態窒素のレベルが把握できます。例えば、本手法により播種前の土壌に含まれる残存窒素量(主に硝酸態窒素)を明らかにすることで、次作の施肥量が判断可能です。



▲土壌調査手順(写真2)

- ①容積 5:1となるように線を2本引き、下の線まで水を入れる
- ②③上の線に水位があがるまで土を入れる
- ④⑤よくかき混ぜ、静置する
- ⑥試験紙を上澄み液につける
- ⑦⑧試験紙をすぐに取り出し1分間待った後、試験紙の色を比較し数値を読み取る

【お問合せ】 技術普及担当 ☎ 048-737-6311

【窒素施用の目安】

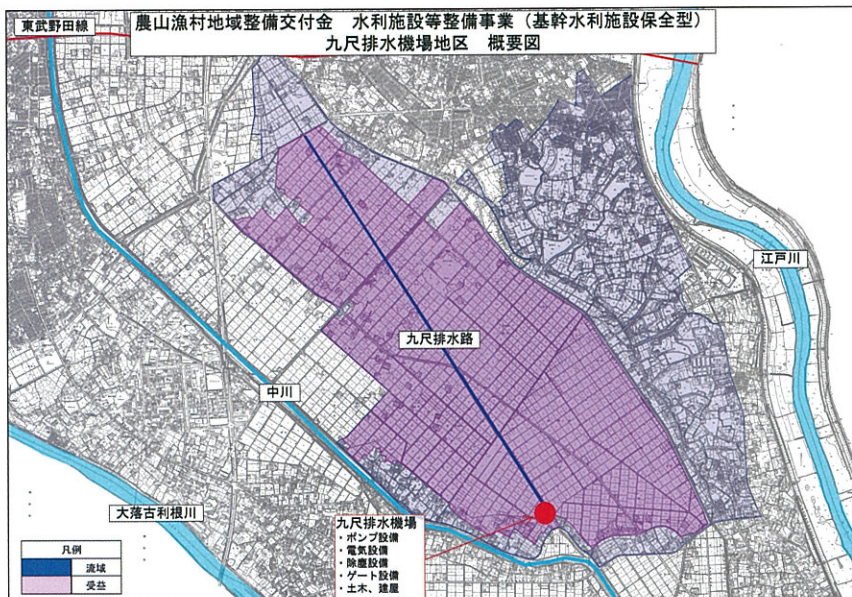
試験紙の数値 mg/L	残存窒素量 kg/10a	窒素施用量 kg/10a
0 - 10	0.0 - 1.0	9.0 - 10.0
10 - 25	1.0 - 2.5	7.5 - 9.0
25 - 50	2.5 - 5.0	5.0 - 7.5
50 - 100	5.0 - 10.0	0.0 - 5.0
100 - 250	10.0 - 25.0	不要



九尺排水機場(松伏町)の補修を計画しています

■ 九尺排水機場※って?

春日部市の南東部から松伏町北西部にある九尺排水路流域の排水状況を改善し、水田の湛水を軽減するため県が造成しました。平成11年度の完成から20年が経過し、ポンプや電気設備、建屋の劣化が進みました。これらを補修するため、令和2～5年度に補修事業を行う予定です。



※排水機場とは?

自然に排水することが困難な水路等の水を、ポンプで河川等へ排水するための施設です。

■ 農業振興地域からの除外制限

補修事業の受益地の農用地は、完了の翌年度から8年間は農業振興地域からの除外が制限されます。

【受益区域】(以下の地区の一部)

春日部市飯沼、赤崎、米崎、水角
松伏町魚沼、大川戸



▲九尺排水機場外観

【お問合せ】 整備支援・管理担当

☎048-737-2112